

みんなで支える

長野県森林づくり県民税活用事業

ふるさとの森林づくり

森林税を活用して行った平成21年度の事業を紹介します

間伐
実行

みんなで支える里山整備事業

H 21 補助金額 104,278 千円

これまで整備が進めにくかった集落周辺の里山の森林整備を重点的に進めるため、集落をあげて間伐を面的に推進する事業です。

本年度佐久地方事務所管内において、軽井沢町茂沢ほか 29 団地において、450 ヘクタール程の間伐を実施しました。



軽井沢町茂沢団地

人材
育成

高度間伐技術者集団育成事業

H 21 補助金額 1,500 千円

搬出間伐を低コストで実践し、森林所有者に“信頼”を構築できる林業事業体を育成する事業です。

本年度は 3 事業体で実施し、この佐久地域にあった間伐材の搬出システムについて、作業路開設技術を修得し、林業機械の特性やシステムを実践研修と学習会で学びました。また、先進地視察で高能率な搬出システムへの意識が高まり、地域に合った新たなシステム作りを行なっています。



作業路の開設研修の様子

間伐材
利用

間伐材利用の環モデル事業

H 21 助成額 500 千円

間伐材の利用を進めるため、地域の関係者が協定を締結して利用する仕組みづくりに支援する事業です。

本年度は、南佐久北部森林組合、株式会社青木屋、佐久平の家をつくる会が今後 5 ヶ年間に、毎年 20 ヘクタールの間伐と、1,000㎡の素材の取引を行う協定の締結に支援しました。



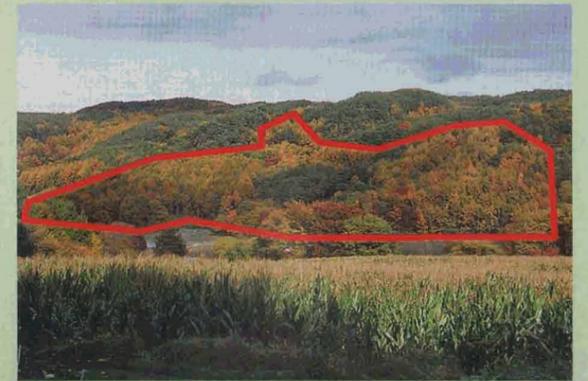
条件
整備

地域で進める里山集約化事業

H 21 補助金額 4,830 千円

これまで小規模で個人有林が多く整備が遅れていた集落周辺の里山を対象に、集落が主体となって森林所有者に呼びかけ、地域ぐるみで団地的に里山の整備同意を得る活動に対し助成する事業です。

本年度佐久地方事務所管内において、佐久穂町八郡ほか 13 団地において、322 ヘクタールの間伐等の森林整備に向けた同意を取得しました。



集約化した里山の森林（枠内）

市町村
支援

森林づくり推進支援金事業

H 21 補助金額 18,648 千円

市町村の課題に応じた森林整備を推進するため、市町村の取組に対して支援する事業です。

本年度は森林整備の補助金に市町村が独自に上乗せする財源や農地の周田の森林を整備することにより森林と農地の境界をはっきりさせ、シカやイノシシが現れにくくする緩衝帯整備事業などに使われており、里山を中心とした森林整備が着実にすすんでいます。



緩衝帯整備をした事例

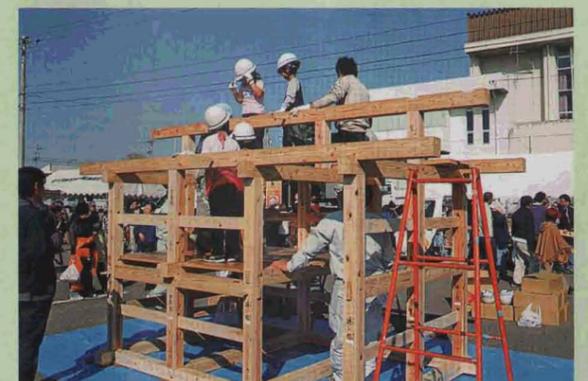
県民参加・学習活動

もくいく 木育推進事業

H 21 助成額 587 千円

県産材を利用して、子どもから大人まで多くの県民が参加しながら木や森林について学ぶ活動を支援する事業です。

本年度は、在来軸組工法によるミニチュアハウスの組み立てキットを作成した唐松会（佐久市）に支援したほか、木育に係わる活動に木育推進員を派遣しました。



佐久市農業祭でのミニチュアハウス組み立て体験